

北雄ラッキー(株) ラッキー花川南店 (石狩市)

“見える化”システムの活用による従業員参加の省エネ

取組の概要

- “見える化”システムを導入し、リアルタイムで効果を確認できるようになったことで、従業員もデータを確認でき、一体となって取り組めるようになった。
- 店舗全体の電力監視のみのため、設備単体での改修効果の検証は難しいが、全体の前年比や前月比などのデータを使うことですぐに検証できるようになった。

■照明設備

バックヤードや事務所の昼休み時間、営業時間前の作業に支障のない区画の照明を消灯。

天井照明311台の安定器を銅鉄式(225W)からインバータ式(155W)に交換し、基本照明の電力使用量を約30%削減。
オープンケース39台をアップライト型照明により上から照らすことで、棚板ごとの蛍光灯を外して消費電力を削減。

■冷蔵設備

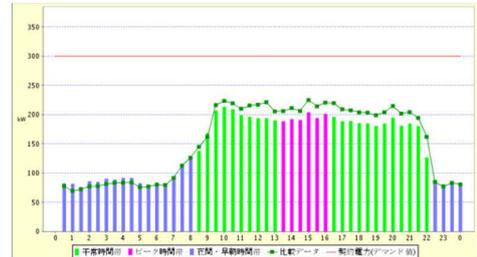
閉店後のショーケースのナイトカバー使用を徹底したほか、飲料水やビールなど鮮度に影響しない商品のケースにはスイッチを取り付けて閉店後の運転を停止。

冷凍機にインバータを付設し、負荷変動に応じて効率的に運転制御することで、一台あたり約20%の消費電力を削減。

■その他

自動販売機や便所のヒーターの停止。空調は最低限の運転(設定温度28℃)

冷凍機の室外機に自動噴霧装置を取り付け、夏場に冷媒ガスの温度が上昇すると自動的に噴霧することで気化熱を利用して機械への負荷を抑えて節電にも効果を発揮。



▲“見える化”システム



▲アップライト型照明。棚板ごとの照明を外し、蛍光灯による冷凍機への負荷も減少。



▲ナイトカバーの徹底により冷気の漏れを防止

節電・省エネ効果

【事業費総額 約 800 万円】

	エネルギー使用量 (原油換算kl)	電力使用量 (kWh)	使用最大電力 (kW)
取組前	522	1,808	431
取組後	508	1,698	394
削減率	2.7%	6.1%	8.6%

※平成21年度と平成23年度の比較。エネルギー使用量は、電気以外の燃料を含む。使用最大電力は、契約電力の数値。

企業概要

北雄ラッキー(株)

■所在地：札幌市手稲区星置1条2丁目1番1号

■代表者：代表取締役社長 桐生 宇優

■業種：小売業
(食品・衣料品スーパー)

■問い合わせ先：管理本部総務部

■電話番号：011-558-7007

■URL：<http://www.hokuyu-lucky.co.jp/index.html>

LUCKY



ラッキー花川南店

ここもポイント

- 運営形態や店舗面積が店舗ごとで異なるほか、築年数の古い店舗も多いことから、各店舗のエネルギー使用状況はバラバラだった。
- 実験的に2店舗で“見える化”システムを導入し、取組の効果を確認できるようになったことで、有効な取組を他の店舗に平行展開出来るようになった。
- 平成22年に“見える化”システムを導入した花川南店では、使用電力(デマンドkW)が目標設定値を越えそうになると店舗スタッフの携帯に警報メールが届くシステムを利用して、契約電力を8.6%抑えることに成功。
- 本社担当者が、毎月の各店のエネルギーデータを帳票にまとめ、店舗に送付し店舗が省エネ成果を確認できるように管理することで、異常値がある場合には店長と共に改善に役立てるようにしてPDCAのサイクルを確立。